

断面のメリハリで天井高と収納を確保



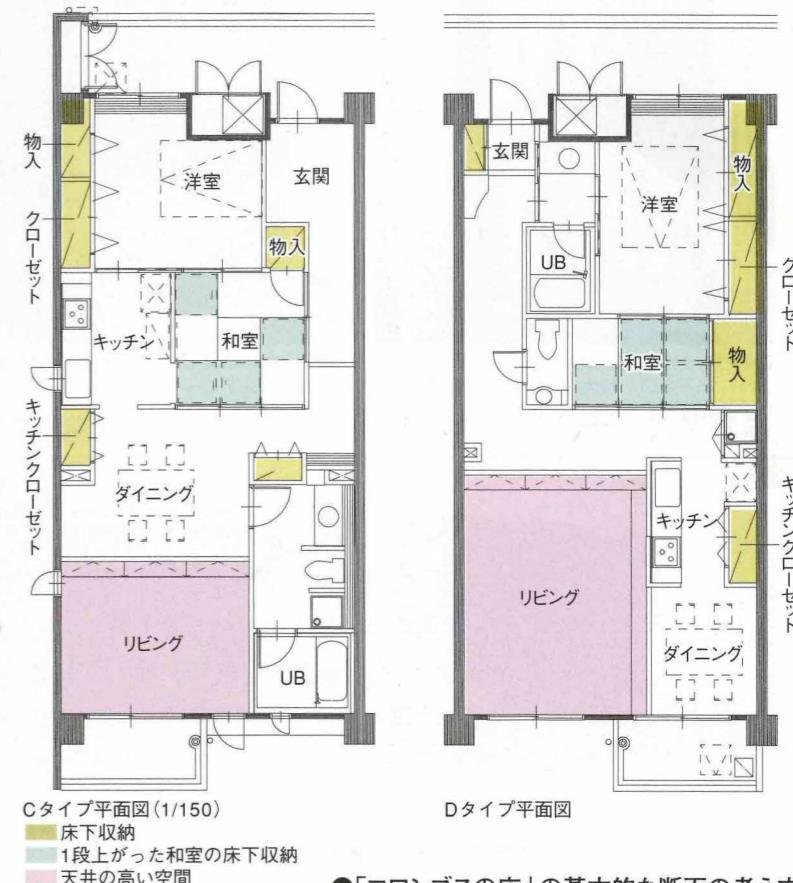
ヴィラカテリーナの一室。左側の棚の向こう側が廊下を兼ねたキッチンになっている。このほか、このタイプの居室にはパウダールームと寝室がある。床スラブを下げ、ダクト類を壁に寄せるなどして約2.7mの天井高を確保した。エアコンの位置で、その高さがわかる（写真：目黒伸宣）

出会いはインターネットだった。さとうベネックの清水勝商品開発部部長は2000年7月、ウェブ上で見つけたコミュニケーションリサーチセンターに電話を入れた。住宅に関するコンサルティングを行う同社に、自ら発案した「コロンブスの床」のマーケットリサーチを依頼したのだ。調査に当

たった鈴鹿規子代表は、約半年後に「コロンブスの床」を採用した集合住宅「ヴィラカテリーナ」の設計・施工を、さとうベネックに自ら依頼することになる。

「コロンブスの床」とは、階高を上げずに天井高や床下空間を確保する手法だ。基本は、ユニットバスの天井裏など、未利用空間の有

● ヴィラカテリーナの天井・床下収納の一例



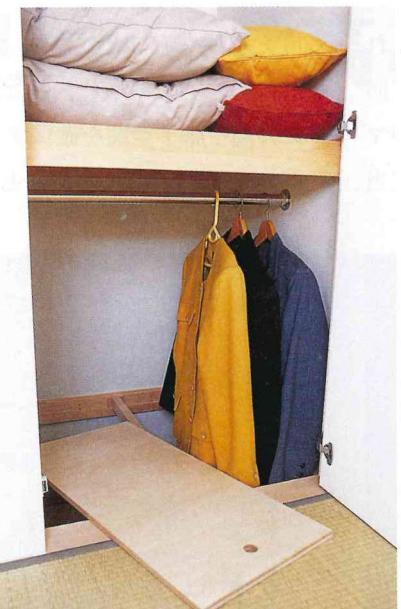
「コロンブスの床」方式では、上下階の間取りの組み合わせを考える必要がある。ユニットバスなど、天井高が低くて構わない部屋の上下階には、リビングや和室など天井高を確保したい部屋を配置する。なお右図は「ヴィラカテリーナ」の断面ではない

断面図(1/150)

収納の工夫① 床下空間を有効利用



2段クローゼットの下段はコートも掛けられるように床下空間を利用。入居者の板生研一さんは、旅行用のトランクを入れていた



押し入れの下段も、羽目板を外せば衣服を収納できる工夫をこらしている



納戸では、床を上げた分を収納として利用。一輪車など大きい遊具を片付けられる部屋もある



可動式の収納を組み合わせ、その上部を床として利用する。一種の床下収納としている

効利用にある。加えて排気ダクトを壁側に寄せるなどして居室に空間を集約したうえで、上下階の間取りの組み合わせを考える。

例えば、1階で洗面所や納戸、廊下をまとめ、その上階の住戸ではスラブを下げてリビングを配置する。このような平面と断面の組み合わせによって、天井を高くすべきところは高く、低くても構わないところは低くする。ヴィラカタリーナでは、リビングの天井高を通常より約30cm高い2.7m程度とした。

和室やキッチンなどでは床を上げる場合もある。そこで生まれる「段差」も積極的に活用し、床下や階段下の収納として利用する。「コロンブスの床」のキモは、こうした断面上のメリハリとその活用にある。

ただし、設計や施工には、通常より困難が伴う。基準階が存在せず、平面と断面の組み合わせで各室異なるプランを考えなければならぬ。「下手をすると、単に段差のある部屋になりかねない」(清水氏)ため、さとうベネ

ック社内でも、「コロンブスの床」を使いこなせる設計者は限られるのが実情だ。

そこで同社では、増加しがちな手間やコストを抑えるためのノウハウを蓄積し、冊子にまとめている。例えば、「凹凸のある断面に雨水がたまらないようにコンクリートを養生する方法などが記載されている」(清水氏)。ここに記載されたノウハウも含め、同社は合計391に上る特許を現在申請中だ。

こうして確保した空間の活用法には、建て主の鈴鹿氏も貢献した。鈴鹿氏のコミュニケーションリサーチセンターが抱える主婦モニターの意見を収集。2002年1月には、清水氏らさとうベネックの設計者3人と鈴鹿氏が合宿を実行し、ヴィラカタリーナの設計案を練った。3層に抑えた和室や、浴室からすぐ寝室に入る間取りなどはここから生まれた。

竣工は2003年4月。入居者からは、間取りを含めた空間の心地よさを評価する声も聞かれた。

(高市 清治)

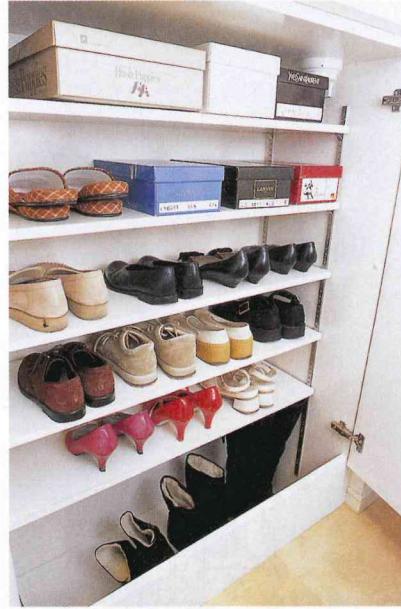
収納の工夫② 壁や階段、下駄箱も上手に使う



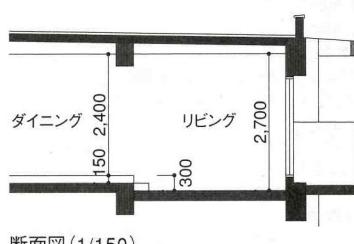
スラブを下げて天井高を確保したリビングでは、段差のある場所に床と同じデザインの収納ケースを置き、階段代わりにしている



壁にキャビネットを設置。最上段にプロジェクターを置ける(トライアルルームの一例)



下駄箱は、収納数のみならず、最下段にブーツが入る十分な高さを確保するなど工夫している



断面図(1/150)

壁に設置した引き出しを外すと、配管類をメンテナンスできるよう工夫もされていく。トライアルルームにだけ設けたもの

利用者の声

間取り

初めて部屋に入った瞬間、「これだ」と思った。リビングも広いし、ありきたりでない間取りが気に入った。とにかく居心地が良いので、週末も家にいる時間が増えた。パーティーを開くと、友人がなかなか帰ってくれない。リビングの階段に腰掛け、寝転がっている。

あえて難を言えば、階段の収納にCDケースが納まらないこと。エアコンを掃除するときに脚立が必要だが、天井が高いからだし、特に困ってはない。約半年住んでみて大変満足している。

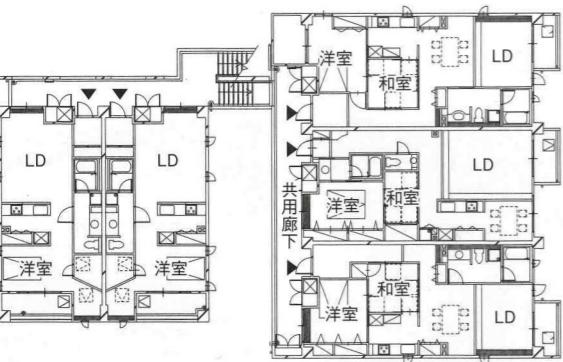
(入居者の板生研一さん、29歳)

本棚と応接セット

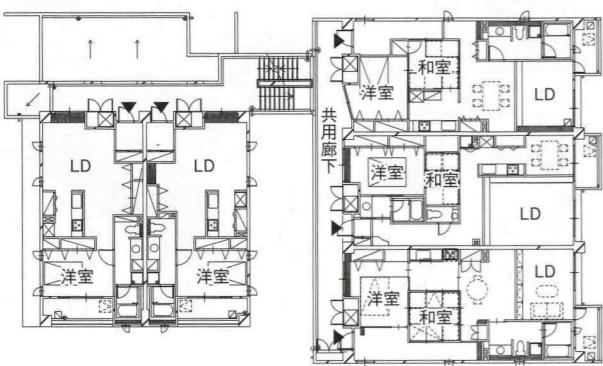
廊下が広いのを見て、ここにしようと決めた。扉を開けると、長くて幅もある廊下が目に入り、本棚を設置しても人がすれ違える余裕があると思ってすぐ決めた。

もちろん天井が高いことも気に入った。せっかくの高い天井を無駄にしたくないので、応接セットは低いものを選んだ。収納空間も多いので、余分な家具を買わずに済んだし、その分、壁をふさぐものがないから、昔チベットで購入した大きな絵を和室に飾っている。この絵を飾れるほど壁を広くとれる部屋は、なかなかなかった。

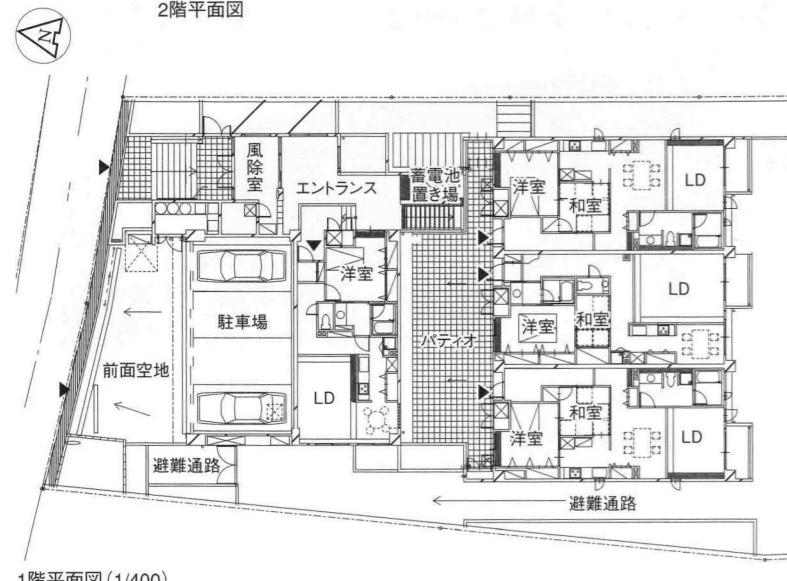
(入居者の林章さん、55歳)



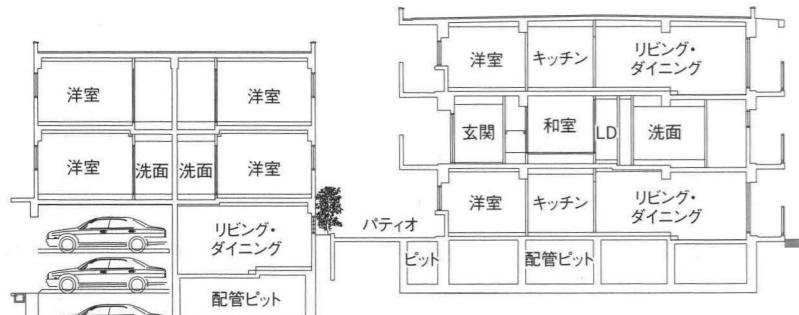
3階平面図



2階平面図



1階平面図 (1/400)



断面図 (1/300)



ヴィラカテリーナ北側の共用エントランス側外観

■建築概要

名称——ヴィラ カテリーナ
所在地——東京都品川区大井7-19-14
地域・地区——第一種低層住居専用地域
建ぺい率52.86% (許容60.0%)
容積率112.07% (許容200.0%)
前面道路——4.0m
敷地面積——856.80m²
建築面積——452.92m²
延べ面積——1122.93m²
構造・階数——鉄筋コンクリート造、地上3階
各階面積——地上1階461.02m²、地上2階328.57m²、地上3階333.34m²
高さ——最高高さ9.524m、軒高9.074m、階高2.865m、天井高2.6m
主なスパン——6m×12m、5.5m×11m
発注者——鈴鹿寿子
設計・監理者——さとうベネック (建築: 池辺和博、構造: 山下浩一、機械: 穴井寿憲、電気: 阿部寿徳、監理: 池辺和博)
施工者——さとうベネック (福地典昭)
施工協力者——空調・衛生: 宝屋工業所、電気: 田中電設
設計期間——2001年1月～2002年6月
施工期間——2002年7月～2003年4月
開業日——2003年4月28日

■建設費 (消費税を除く)

総事業費——2億3257万2394円
設計・監理費——680万円
総工費——2億2980万円
工事単価——20.5万円/m² (延べ面積ベース)

■外部仕上げ

屋根——外断熱露出シート防水外壁二丁タイル張り
外まわり建具——アルミサッシ
外構——既存樹木: クスノキ、300mm角タイル張り

■内部仕上げ

LD・K・洋室——床: フローリング、壁・天井: ビニールクロス
和室——床: 畳敷き、壁・天井: ビニールクロス
パウダールーム——床: シート張り、壁・天井: ビニールクロス

■住宅概要

戸戸戸数——14戸
戸戸面積——71.29m²
戸戸タイプ——1LDK+S
月額賃料——14万2000円～22万7000円
ホームページ——<http://www.crc-tokyo.co.jp/com/newset.html>

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

速乾ミミゴゼ口
だけじやない。

デザイン、使いやすさ、そして衛生面。
ジェットタオルには、さまざまなこだわりがあります。

■デザイン性

- さまざまな建築空間に融合する、ニューフォルムのスリムタイプ
- 他にも壁埋込型のビルトインタイプなど、デザインで選べるラインナップ。

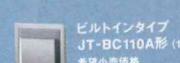
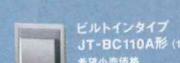


■使いやすさ

- 新発想の「山型ノズル」により、乾燥時の水滴の吹き返しを低減しました。
- パワーコントロールボリューム採用で、運転音の調整が可能です。

■衛生的

- 手挿入部・ドレンタンク・ドレンホースまで、抗菌加工を施しました。
- 手挿入部のつなぎ目を半減。ゴミが詰まりにくく、清掃が容易になります。
- アルコール消毒が可能になって、より衛生的な仕様になりました。



ハイパワータイプ
抗菌
JT-WB220CS形 (100V)
希望小売価格
188,000円 (税別)
スリムタイプ
抗菌
JT-SB116D形 (100V)
JT-SB216DS形 (100V)
希望小売価格
188,000円 (税別)

ミニタイプ
抗菌
JT-MC107E形 (100V)
希望小売価格
98,000円 (税別)

ビルトインタイプ
JT-BC110A形 (100V)
希望小売価格
198,000円 (税別)

三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル®
www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel